

2. 評価結果 (詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	理念を職員全員で確認し、「笑顔」「入居者と家族の安心・安全」を目標に取り組んでいる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員が理念を良く理解できている。管理者は職員に対し日々のケアの中で理念に沿った助言指導をしている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	ホームの前の堤防を散歩する人に声かけしてあいさつする等日常的なつきあいが見られる。自治会に加入し、地域の文化祭に出品したり、公民館の活動に参加したり、また、民謡ボランティアの受け入れ等を通して積極的に地域の人々と交流することに努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	職員で話し合っ自己評価を作成している。評価の意義を全職員が理解しており評価後は改善に向け取り組む体制がある。		

宮崎県新富町 グループホームこすもす2号館

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	定期的に運営推進会議が開催されホームの状況を報告し、意見交換が行われている。出された意見については前向きに取り組む姿勢がある。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	ホームの理事長が主に町担当者との連携を図っており、サービスの質の向上に向けてホーム側から積極的な働きを行っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	家族の来訪時に利用者の暮らしの状況や金銭管理について報告している。金銭台帳には、家族の確認印ももらっている。	○	利用者の日々の暮らしぶりを盛り込んだ「ホーム便り」等を定期的に作成し、家族等に発信されることを望みたい。
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情相談窓口については、重要事項説明書に記載されている。苦情受付簿があるが苦情等に関する記載もなく、意見等を出せる仕組みの体制作りが行われていない。	○	家族会の組織を作る等、日常的に意見を出せる仕組みづくりに取り組まれることを望みたい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の変動の際は、利用者には不安を与えることのないよう職員を増やし慣れた職員がカバーしたり、夜勤は相当期間後に、また、場合によっては2人体制で実施するなどダメージを防ぐ柔軟な体制作りがされている。		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年数回は研修に参加している。参加後は復命書を回覧し、会議の場で報告している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム連絡協議会やブロック研修会に積極的に参加している。		
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居前に本人や家族の見学を計画したり、家庭訪問して職員と利用希望者や家族がなじみの関係を作っている。入居決定に当たっては、職員へ説明し全職員の同意の上受け入れている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員が利用者の昔話や生活の知恵の話に耳を傾け和やかに生活している。利用者が職員を労い、感謝する言葉が掛けられる場面もあり、互いに支え合う関係が築かれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	寄り添うケアの中で、一人ひとりの意向を把握している。職員が一人ひとりの話にしっかり耳を傾ける様子がみられる。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	本人や家族の意向を把握して計画作成担当者が作成し、その後職員と検討のうえ介護計画が作成されている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	定期的な見直しは実施されておらず変化が生じた際に、介護計画の見直しが実施されている。	○	本人や家族の意向を把握し状況を確認するとともに実情に沿ったケアをするために、定期的に介護計画を見直す取り組みを望みたい。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	家族の要望や状況に応じて通院介助等柔軟に応じている。		地域住民へ開かれたホームになるために介護教室の開催や介護相談会等の取り組みをされることを期待したい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人や家族の意向に沿った掛かりつけ医との連携がとれており、適切な医療を受けられるよう支援している。現在、往診可能な医療機関との連携を図るべく取り組んでいる。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人や家族と話し合いを持っている。職員と話し合い「できること・できないこと」を見極め医療機関との連携に取り組む体制がある。		ホーム独自の重度化や終末期の対応の方針を定め、本人、家族の意向に沿えるよう関係者で方針を共有する取り組みをされることを望みたい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	目立たないさりげない言葉かけやケアができている。また、利用者の相談には、各個室でじっくり相談事に耳を傾ける姿勢がみられる。個人情報の管理も適切に行われている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	買い物や散歩等それぞれの希望に沿った事ができるように対応している。一人ひとりが自分のペースにあった過ごし方ができる支援が行われている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と職員が一緒に下ごしらえ、台ふき、配膳、片づけ、茶わん洗い等しており、和気あいあいと楽しい食事風景である。献立は利用者に希望を聞き、買い出しにも一緒に行っている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	本人の了解を得て午後の時間帯に入浴時間が設定されている。一人ひとりがゆっくりと入浴が楽しめるよう支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食事の手伝い、園芸、編み物、裁縫等利用者のそれぞれが張り合いのある時間を過ごせるように用具を用意したり、でき上がったものをホームで使用して楽しみに向けての支援がされている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	公民館活動（よみきかせの会）に参加したり、買い物や散歩に同伴したりして支援している。来月からは、月1回程度全員で外出する等の取り組みが計画されている。去年は利用者と職員での1泊旅行も実施している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵を掛けないケアに取り組んでいる。居室にさりげなくセンサーがあり職員が事前に気づく体制ができている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年1回の避難訓練を実施しているが、地域の人々の協力が得られる体制はできていない。	○	職員や利用者が避難できる方法を身につけるためにさまざまな場合を想定をした避難訓練を定期的実施すること、また、地域の人々の協力が得られる体制作りをされることを望みたい。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事制限等の必要な利用者もいるが、それぞれの状態に応じた支援がされている。水分量や食事量のチェックもされている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の居間は明るく風通しが良く安らげる場所になっている。一輪挿しに季節の花が飾られ、旅行の時の笑顔あふれる写真が貼られている。寝転んでテレビが見れる座敷や皆から隠れられる場所に長いすを置くなど、くつろげる場所の確保を行っている。ソファの位置も利用者の希望に十分対応している。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	それぞれがたんすや小物を持ち込み安心できる居室になっている。家族の来訪時にはゆっくりくつろげるスペースがある。		

※  は、重点項目。